

よっ葉だより

2025年
2月17日号
No.824

～地産地消～
いのちと健康暮らしを守る
よっ葉生活協同組合

キャベツ・白菜の品薄はなぜ？

昨年の夏から秋の高温が影響しています

よっ葉生協でも、一部のキャベツが欠品になっています。大変ご迷惑をおかけしています。

今出荷しているキャベツは、8月ごろに種まきをし、9月ごろに苗を定植します。定植時でも30℃を越える高温続きで、根が弱い状況で生育が遅れました。本来なら、11月ごろには結球し、出荷する準備に入ります。秋冬に雨が少なく、12月には急に寒くなり、成長に影響が出ました。

全国的にキャベツ・白菜は品薄状況が続き、価格の高騰も重なり、よっ葉生協にもいつもの何倍もの注文が入りました。減農薬栽培でネオニコチノイド系農薬不使用のキャベツは、契約栽培です。Aさんのところが出荷が出来なくなり、つぎの契約農家に予定より早くの出荷をお願いすることになります。作付けの規模は前年の出荷数にほぼ合わせますので、早く出荷しますと早くに出荷が終了することになります。

首都圏では、キャベツが800円を越す高額野菜になり、生産県でも400～500円になり、市場に合わせた価格設定をしていないよっ葉生協に、注文が殺到することになりました。市場価格は、たまご、

果物、野菜などが生産量によって、高くなったり低くなったりします。全国的に鳥インフルエンザが発生し、また卵の値上がりがあるのではないかと心配されています。

よっ葉生協は、産直生協として、生産者とともに栽培管理、価格設定を協議していますが、翌年の生産可能価格を年間平均的に決定します。市場価格が高いと注文が集中し、安いと他で購入する傾向が出てしまいます。食品が総じて値上がりしている今、食費を抑える努力をしているかと思います。

長年にわたり、世の中に出回っている農薬、遺伝子組み換え食品、ゲノム編集食品、添加物による食品への安全性の問題を求めてきましたが、私たちの要望に応じてくれるのが農家、生産者、製造者です。長い年月をかけて信頼関係をつくり上げてきました。農家の後継者がさらに品質の高みをめざし、頑張っている姿は、産直生協として誇りです。

この異常気象による農作物への影響は、早急に好転するとは思えません。環境問題に対して、世界の中で日本の取り組みが積極的に進んでいるといえるでしょうか。厳しさを増すなかでも食を確保するために、全国の農家は頑張っていくでしょう。

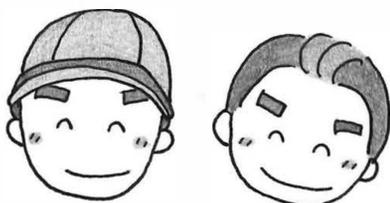
よっ葉生協の契約農家、生産者は、製造するときに多量の燃料を消費する、農薬、化学肥料を不使用、削減を進めています。農家同士の技術的、地理的環境条件下での作付けの情報交換、交流を続けていきます。

今後も多種類の野菜に生産不安、収穫時期の変動が出てくるかと思います。一つの野菜の高騰の問題ではなくなっています。厳しさが続く中で私たちの食を守っている農家、生産者に、どのようにエールを届けることができるでしょうか。

つくる人、食べる人が共に考えたいのは、環境問題、食の問題です。



9月に定植した結球不良(小玉)で肥大しないキャベツ。外葉があるので大きく見えるが、実際はこぶしくらいの大きさ。



頑張っている農家さん、生産者さんにエールを☆

顧問 富居

くら「畑まるごとセット」の帰農志塾から届いた『農場だより』。一部をご紹介します。

農場だより



— 帰農志塾 2024年 11・12月号

♀ 畑から ♀

伊松 正行

とても暑い夏が終わり10月になってやっと涼くなりました。昨年よりも暑い夏だったのでお昼の休憩をしっかりとっていても一日中熱が体に残り疲れが取れない日々が続きました。

昨年の暑さと降水量不足の反省からトマト、キュウリ、ナスの水やりを積極的にやりました。ナスは7月から8月に花が咲かず実がつかせませんでした。ナスの栽培適温23~30℃に対し最高気温30℃以上が続いたのでそれが原因と思われる。9月の中旬になってやっと収穫ができました。キュウリも水やりをしても空洞になり奇形が7月から増え木を落としかつた収穫になりました。

2月に種苗交換会で交換した十角ハチマを初めて作りました。収穫した皮が滑らかではなく角がはいりて食べにくいかなと思いましたが、ちゃんと皮をむくと美味しく、更に9月で他の夏野菜の収穫量が減っているにも関わらず収穫量がありました。私はこのハチマが好きなと言ってくれた会員がいてとても嬉しかったです。9月から野菜が少なくなるので来年は9月にススキニを作ろうと計画しています。

6月下旬からキュウリや大豆の種まきが始まり11月下旬までは毎週のように何かの種を播きます。今年一年間の作付け計画は昨年の12月末には決定しています。春夏の結果を踏まえて秋冬作の畑かい部分は遅くとも6月中旬には決めて土の準備をします。突っ切り11月から野菜がいっぱい収穫できて11月イメージを思い浮かべ計画を立てます。

しかし6月からキュウリとシタスとブロッコリーを播種しました。1回目キュウリはほぼ1割、シタスはトウが立ち少し苦く、ブロッコリーはヨトウムシに食べられて葉がなくなりました。なので少しでも出荷できるように何度も虫を手で取りました。

8月から播いた小松菜やチゲン菜はアブラムシが9割一株ずつ丁寧に洗いました。これほどアブラムシが多い年は記憶にありません。9月は大根の種まき、10月には年越しで収穫するシタスや白菜の種まきです。どちらも冬の間の食べ物なので失敗できない重要な種まきです。だから何度も何度も畑の場所を変えて播き、種を播いても傷んだり食害にあって収穫できず肩を落とすことも9月ですがそれでも諦めず種を播き続けています。

十角ハチマでスポンジ作り
作ってみたい従来のハチマと違って皮がず〜くむけにくい!!
そして角の太い筋が外れるので課題あり。どうやって上手に作れるかな?
収穫した里芋を洗うのに並ぶ

2 プラスチックフリーの天然スポンジ。おやすみです

一年を振り返って

1月 一年の始まりは 踏み込み温床! 二から苗作りが始まると奮起する。

2月 帰農志塾と志保を祝うOB会が開催される。OBOG 塾生 会員 出席 人数は、MVCの人数に交えられて 帰農志塾が あります。

3月 果菜類の種まき。ハウスでは キュウリ、ブロッコリー類の苗が スクワロ

4月 暖かくなり産卵の数もぐんと増えます。

5月 果菜類の定植。田植え。年々早まる 果物の植付け。ついにキュウリは4月末定植へ。

6月 キュウリ、ブロッコリーが豊作だった5月、はやく果物が大きくなってほしいと願う 産卵期の6月。

春を感じる 葉の赤の 4種

7月 果菜類の収穫。暑い暑さでキュウリの奇形や空洞果が多。ナスは実がつかない! 後半のトウモロコシはカメムシで収穫できず涙。

8月 キュウリの定植と同時に水やり。人参の種まき、白菜の定植。雨が降らない! 毎年この時期は 雨を願う。

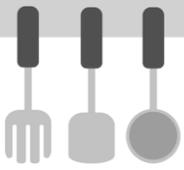
9月 虫害に悩む。防虫ネットでも食害に。3日前は何もなかったのに、葉脈だけに...

10月 収穫の秋。サツマ芋、里芋の収穫。五ねぼは霜前に定植。霜前にやることは...

11月 暖かさが続きばかりは寒くないのでチゲン野菜が大きくなる。虫もまだ活動。

12月 大根、白菜、人参、大カブ... 新用に伏せ込み貯蔵です!

編集後記
今年にはじめて農場便りの発行ができました。それとあって4ページ目は一年を振り返ってみました。
12月1日、2人の塾生が葉立ち。ありがとうございました。(伊松)



くらはら3月1週

産直・商評委員 おすすめの商品



産直委員会、商品評価委員会は、毎週火曜日に本部で活動して、新商品の評価や調理、くらのらチェックなどを行っています。委員ならではのおすすめ商品、ぜひ注文の参考にしてみてください。

71 長芋

とろろも美味しいですが、冬場はほかほかの味噌チーズ焼きも美味しいです。薄切りした長いものをグラタン皿に並べて、みそを溶いた牛乳をひたひたに流し込んでシュレッドチーズをかけて焼くだけ（オーブントースターで）。黒こしょうを散らすと大人のおつまみにも。ぜひお試しください。

(産直 齋藤)



146 パエリアセット

春はお祝い事が多い季節ですね。赤飯も美味しいですが、パエリアセットはいかがですか？ セットの具材だけでも豪華ですが、追加でイカやエビ、好きな魚介を足して、より華やかになります。野菜も自分の好きな物を使えるのがいいところ。私は魚介の旨みを吸ったライスが大好きです。もちろん、お祝い事が無くても食べたいから食べますよ！いろいろ増して味が薄く感じたときはよつ葉のめんつゆを少し足すと味わいが増す気がします。おすすめです。

(商評 小田切)



2025年度の産直・商品評価委員の募集は2月14日（金）まで受け付けています。詳しくは、よつ葉だより No821（1月27日号）をご覧ください。

9 古代れんこん 徳用

このれんこんの美味しさを味わうには、1cm程の輪切りにして、油をひいたフライパンで、じっくり焼いて食べるのがオススメ♪むっちりしていて美味しいんです（味付けは、お醤油+お酒、塩胡椒、ポン酢などお好みで）。徳用なら、厚切りにしても家族分作れちゃうので、お見逃し無く。

(産直 国府田)



20 FBもろこし畑(ホール)24缶

この缶詰のコーンは固くなく、変な味もしないので家族みんなが大好きです。すぐになくなってしまいうので箱入りが欲しいなと思っていたので徳用企画が嬉しいです！！

(産直 石川)



185 広島産かきフライ

まず一番は食べ応え！大きな粒で存在感があります。そして、揚げ物が不得意な私でも衣はサクッと、中身はふんわり仕上がるのが感動です。この価格でこれだけのものが食べられることに幸せを感じる1品です。

(商評 篠原)



644 Vエイド保存パン アソートセット

長期保存出来るパンは添加物が多く悩んでいた時に、よつ葉でも長期保存食で紹介されていたのでお試し購入をして食べてみました。想像をはるかに超える美味しさに感動しました。焼き立てパンの様にフワフワしていて、少しモチリとした食感があるので、1個でも十分な食べ応え感があります。1個の価格はお高いですが、だからこそお試し価格の今回は是非購入してみてください！

(商評 阿久津)



よつ葉文庫 新刊紹介



NO.1329 『まんがでわかる土と肥料』根っこから見た土の世界 村上敏文著 農山漁村文化協会

まんがといっても、子ども向けではありません。科学的に土の特性を化学変化も含めて説明しています。大人向けにだじゃれや、例を出すのに酒、スナックなど、主人公のルートさん、娘のルー子、おじのルー蔵（ちょい悪おやじ）のかけ合いが面白さを出しています。著者は教科的なむずかしさを、あの手この手でマンガで表したり、ルー蔵のちょい悪感覚で、やさしく説明しています。農業をやっている人には現実と重なって、なるほどと理解しやすいし、これから家庭菜園をやろうとしている人には生きた教科書です。有機肥料と化学肥料の違いや、根っこにとって良い土とはなど、著者のなんとしても理解してもらいたい意気込みの1冊です。

(顧問 富居)

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先にお問い合わせをお願いします。

太田

発達障害を傾向と捉える社会へ

- 日時 3月2日(日) 13:00~15:00
- 会場 テクノプラザおおた 5階研修室4(太田市本町29-1)
- 参加費 無料 ●参加者 80名

*活動協賛金として当日1口500円の協賛をお願いします。

●内容 自然療法や食事等のホームケアで発達障害の保護者やお子さんをサポートしてきた教育カウンセラーのお2人から“その子らしさ”を引き出すアプローチや日々の工夫についてお話いただきます。現場のリアルな声から、新たな視点と気づきを得られる貴重な講演会です。

- 主催 NPO法人ぐんまHHC
- 問合せ TEL 090-7407-7680(三田) お申込み QRコード
- TEL 090-1062-4549(木立)



文化イベント情報掲載希望の方へ

組合員が関わっている文化情報です。(直接よつ葉生協とは関係ありません) 原稿締め切りは開催日の2か月前です(申込み締め切りのある場合は締切日の2か月前)。掲載する週を希望することはできません。掲載は無料ですが、スペースの都合上掲載できない場合がありますので、ご了承ください。

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先にお問い合わせをお願いします。



【栃木県運営で安心】

週に1組が成婚!

とちぎ結婚支援センター

会員制マッチングサービス

VERY MATCHING!

— 入会申込みと会員登録 —

- ✓ 入会登録料1万円で2年間有効
- ✓ 本人確認&独身証明書提出で安心

— お相手探し —

- ✓ 約2000人の会員で出会いの可能性大
- ✓ AIでおすすめ会員を案内

— お引き合わせ、フレ交際 —

- ✓ 気になる方3名までとプレ交際(お友達)からのやり取りで出会いの機会が充実
- ✓ お引き合わせの際は結婚相談員同席で安心

— 交際、そしてご結婚 —

- ✓ 交際成立でスポーツ観戦チケットや観光施設入場券等を贈呈
- ✓ 成婚で新生活に役立つ成婚祝い品贈呈



登録会員募集中!

詳細及び入会登録はとちぎ結婚支援センターホームページを御確認ください。



【発行】とちぎ未来クラブ(事務局:栃木県生活文化スポーツ部県民協働推進課)

「よつ葉生協は、栃木県生協連と栃木県との包括連携協定に基づき、県の広報に協力しています」

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。*掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

コミュニケーションカード

ご意見、ご要望、何でもどうぞ。配達時に提出してください。

配送担当者へのメッセージカードとしても!!

組合員番号	組合員名

※寄せられたご意見は、よつ葉のサービス向上のために、よつ葉だより、くらら等に掲載させて頂く事があります。

掲載しても 良い 悪い

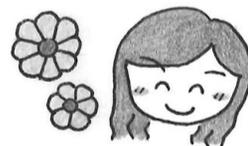
※寄せられたご意見は、よつ葉生協のサービス向上の為、それ以外には、一切使用いたしません。

組合員さんの声

配達担当の方、寒くなったのにいつも元気に配達お疲れ様です。ありがとうございます!

また、よつ葉だよりが「菊判」になるというおしらせを目にして、次回のおたよりが楽しみです。お花の名前がつくサイズがあるのですね! なんだか可愛らしいですね♪

(太田地区 R・Sさん)



小さくなってもよろしくおねがいします。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (2月1週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	6,500
震災孤児を支援する募金 (910番)	22,700
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	10,000
合計	39,200

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/> メールアドレスが変わりました

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram